

～命と健康を守ることが最重要～

PCR検査の充実

4月開始 九段下仮設診療所（PCRセンター）緊急事態宣言期間中の4月24日に開設し、必要な人が漏れなくPCR検査を受けられる体制を確立（1日20件の対応）

7月開始 特養新規入所者へのPCR検査実施

8月開始 特養、グループホーム等の職員（約300人）を対象に定期的なPCR検査実施

11月開始 ホームヘルパー、ケアマネ等在宅サービス事業者の職員（約100人）を対象に定期的なPCR検査実施

医療機関への支援・医療体制の確保

災害拠点病院等への支援  
新型コロナ対応によって病院経営が圧迫されている災害拠点病院等を対象に医療体制確保のための支援金  
4億200万円

三師会への支援  
区民健診、予防接種、各種付属機関や学校運営等に協力している三師会所属会員（573機関）を対象に、診療等を安定的・継続的おこなうための支援金  
2億2,860万円

年末年始の医療体制確保（12月29日から1月3日）  
医療体制が手薄になる年末年始、発熱患者に対してPCR検査等を受けられる体制を確保  
休日応急診療を実施

介護サービス事業者への支援

高齢者に必要不可欠な介護サービスを提供する事業者が十分な感染対策や事業を継続するための支援金  
1億1760万円  
特養、ショートステイ、認知症GH、デイサービス、居宅介護支援、ホームヘルプ等

区民の命を守る医療と介護基盤の確保

重症化リスクの高い高齢者の感染予防

保健所の体制強化

保健師の負担軽減  
3月開始 感染拡大に伴う様々な問合せに迅速・的確に対応するため  
コールセンターを設置

・保健師の増員  
・職員応援態勢の強化 など

区民への対応

新型コロナに関する一般的な相談対応

妊婦を対象にタクシークーポンを配付

乳児健診の中断に伴い、診療所で受診した場合の費用を助成

12月から  
在宅で介護にあたる家族が感染した際の「在宅要介護者」支援事業  
医療機関と連携し、濃厚接触者となった介護が必要な高齢者の生活を支援

R2.12.21

新型コロナワクチン接種の準備

新型コロナワクチン接種体制準備担当の組織を設置  
年度内にも予定されるワクチン接種実施に備える

クラスター発生を抑制する取組み

・積極的疫学調査 2,898件  
・訪問調査 94件  
クラスターになるリスクの高い集団へのPCR検査の実施  
延38機関 1,544検体  
内陽性 53検体

保育園、小中学校を含む

積極的疫学調査とは：  
患者発生時に感染症の拡大を防ぐため、患者の接触状況や感染源を特定し感染予防措置をおこなうこと  
一般的には、「発生した集団感染の全体像や病気の特徴などを調べることで、その後の感染拡大防止対策に資することを目的として行われる調査  
保健所の医師、保健師が実施している。